

土木広報としての土木技術映像の上映

(一財) 全国建設研修センター 正会員 ○榊山 清人
 (一財) 全国建設研修センター 正会員 弓場 信夫

1. はじめに

土木技術映像委員会では、さまざまな動機・目的から制作された工事記録や災害記録、土木にかかわる歴史(人物・構造物・事業ほか)などの映像作品を網羅的に調査・収集・整理を行い、多様な角度から評価、容易に利用可能な環境を整備、あらゆる機会を通じて公開・発信する場を設ける活動を行っている。

また土木学会百周年出版事業として、一般の方々にも土木映画を深く知ってもらうため、内容等を分かりやすく解説、さらに執筆を担当した委員がおすすめ度など★印の数を付けるなど読みやすくした『土木映画の百年—土木技術映像 100 特選ガイド—』(以後土木映画の百年と呼ぶ)を2014年8月に出版した。

本論文では、最近マスコミや雑誌などで取り上げられた事例を示し、一般の方々を取り込むための手段のひとつとして土木技術映像の上映について考える。

2. 土木技術映像が取り上げられた番組等

土木コンクールの50周年や「勝鬨橋」、「秋田男鹿地震」の貴重映像の発掘、『土木映画の百年』の出版などでマスコミ(特に関西系列のテレビ)にもここ数年土木技術映画が取り上げられるようになってきている(表_1)。

最近では、約2ヶ月に1回のペースで開催されているイブニングシアターは常時満席の状態が続いている。これはかなり一般の方々にも映画会がかなり浸透し、常連の方々が増えたものと推察される。

表_1 マスコミ等に取り上げられた主な番組等

| |
|--|
| 放送日 2013年2月5日(火) 18:10~18:52 放送局 NHK総合 |
| 国の重要文化財に指定されている東京中央区の「勝鬨橋」。隅田川を大型船舶が通れるよう橋の中央部分がはね上がる構造になっており、国内に現存する数少ない可動橋だが、物資の輸送手段が船から車に変わる中、昭和45年を最期に開閉は終始された。建設当時の「勝鬨橋」貴重なフィルムが見つかった。東京都では、今後解説を加えて橋を紹介する資料館などで公開することになっている。 大野春雄委員長取材受 |
| 日時:2013年3月29日(金) 24時20分~24時50分(土曜0時20分~0時50分) |
| テレビ朝日 タモリ倶楽部 「埋めた!掘った!建てた!東京ファンタスティック土木映画祭」 大野春雄委員長 解説 |
| 2013年5月1日 NHK秋田のローカル番組「ニュース・こまち」 |
| 「男鹿地震の復興化歌が復活し合唱」の記事タイトルのもと、昭和14年5月1日の秋田男鹿地震でもっとも被害の出た男鹿市五里合地区で、当時歌われた復興歌を74年ぶりに小学生が歌うというニュース記事を放映。 |
| 【市民特別上映会】7日NHKの取材受け、8日昼のニュースで放映。 土木技術映像アフタヌーンシアター2014 in 仙台 (2014.6.7-6.8) ~あのすばらしい土木技術をもういちど~ 土木学会選定映像より映画コンクール授賞作品から東北関連の映像まで、選りすぐりの「土木映画」を上映。 |
| 2014年11月6日(木) 11時17分~12時17分 大阪朝日放送(ABCテレビ) 教養バラエティ番組「ビーバップ!ハイヒール」 大野委員長解説 |
| 2015年1月23日(金) 13:55~17:50 ちちんぷいぷい 放送局 毎日放送 |
| 2014年12月10日東京の第82回イブニングシアター(中央大学)の様子や土木技術映像の紹介など。 |
| 雑誌 東京人2015年3月号 「記録フィルムの東京」特集に「勝鬨橋」記事 坂本真至氏執筆 |

キーワード 土木広報, 土木技術映像, マスコミ, 土木映画の百年

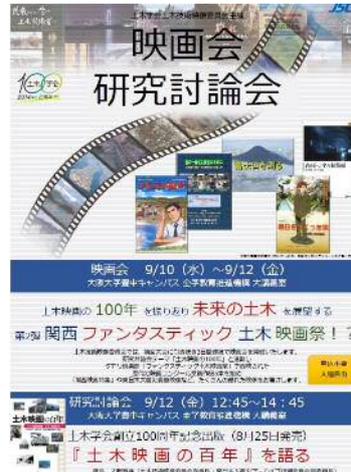
連絡先 〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2 (一財) 全国建設研修センター TEL042-300-6866

3. 重要な土木技術映像ファンの獲得

一般の方々にファンに取り込むことは、広報活動でも大変重要な要因である。ここで、漫画家の寺島令子先生を紹介させていただく。寺島先生はイブニングシアターの超常連ということもあり、『土木映画の百年』に付いている帯のイラストと文をお願いし(図_1), 快く引き受けていただいた。また、全国大会・大阪大学豊中キャンパス研究討論会(2014.9.12)『土木映画の百年』を語る」のコメントータとして(図_2), また、第82回イブニングシアター(2014.12.10)でスペシャルゲストにお招きし(図_3), お話を戴いた。先生のお話は、一般の方々の目線で見ているため我々委員にとっても非常に参考にさせてもらっている。



図_1 『土木映画の百年』の帯



図_2 全国大会・大阪大学
豊中キャンパス研究討論会
(ポスター)



図_3 82回イブニングシアター
配布資料

また、第1執筆者は第85回イブニングシアター(2015.4.23)において、「佐久間ダム」1, 2, 3部作完全版を上映する際の担当主査であった。佐久間ダムの音楽は映画「ゴジラ」の作曲家として知られる伊福部昭が担当している。終了後、伊福部昭の研究者が第1, 2部はオリジナルだが、第3部は弟子の芥川也寸志が音楽を手掛けたということで(筆者が専門でないので正しく理解できているか疑問)、是非オリジナルを探してほしいとの激励をいただいた。音楽から映画佐久間ダムを鑑賞される方もいるのには驚いた次第である。

4. おわりに

土木技術映像の上映は、委員会の行事として継続してきたことにより、徐々に一般の方々にも受け入れられてきている。土木の専門家が上映作品の解説をすることにより、より土木に対する正しい理解(例えば橋梁は土木分野であるなどの建築との違い)やより深く興味を持っていただく一因となる。その活動が広報となり、土木分野と異なった研究者や専門家などさまざまな人たちと交流することができる。技術者は得てして自分の専門分野に没頭してしまう傾向がある。今後、我々の視野を広げるためにも、また広報に役立てる一環としても、機会を見つけて、多くの場所で土木技術映像の上映し、より多くの方々との交流できることを期待する。

参考文献

- ・土木学会土木技術映像委員会サイト：<http://committees.jsce.or.jp/avc/>